

発行 福井県勝山市編集秘書広報課  
 住所 〒911 福井県勝山市元町1丁目1-1  
 TEL0779-88-1111 FAX 88-1119

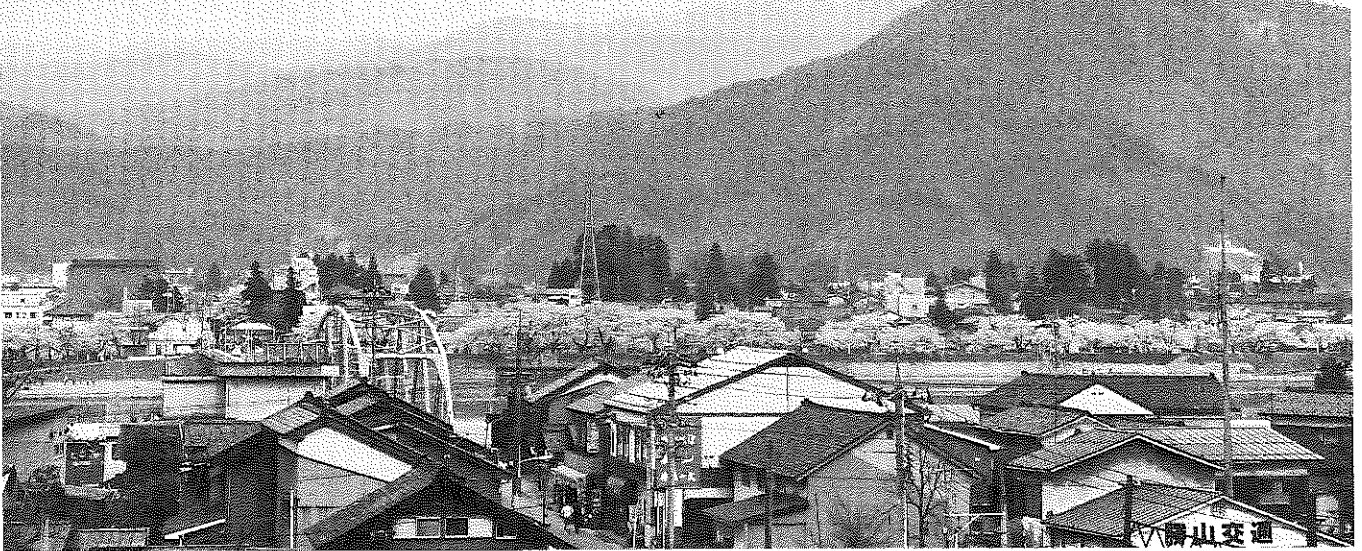


## 予算特集

### 主な内容

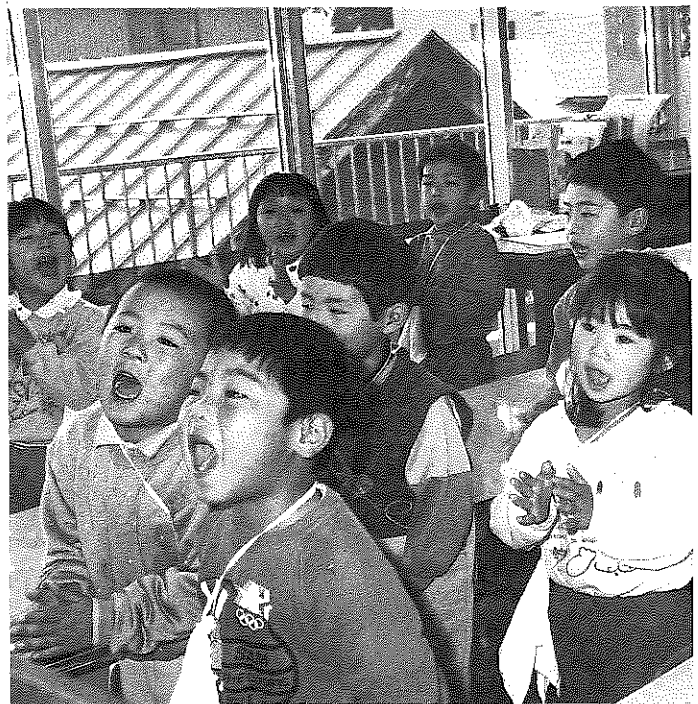
- 平成二年予算特集……………2～8P
- 議会報告・三月定例会……………9～14P
- 合併処理浄化槽に補助……………15P
- われら仲間「給食サーベラスの会食会」……………16P
- 郷土人物史④朝倉景鏡……………16P
- 話題を追って……………17P
- お知らせ、市民カレンダー……………18～22P

# 21世紀をターゲットに "若者に魅力あるまちづくり"を 164億円をこう生かします。



## 平成2年度予算額

一般会計	110億 3,445万円	(元当年初比 20.3%増)
特別会計	48億 6,644万円	(同 1.1%減)
企業会計	5億 4,230万円	(同 43.2%増)
計	164億 4,319万円	(同 13.6%増)



次代を担う子どもたちの笑顔にゆえたい  
—北保育所で

三月八日から十九日間の日程で開かれた三月定例会市議会で、勝山市の平成二年度予算が決まりました。

予算規模は、歳入歳出とも総額一六四億四、三一九万円で、元年度当初に比べ一九億六、八九九万円多い、一三・六%の伸びとなりました。

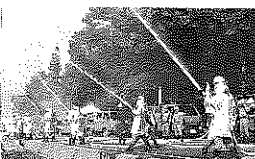

内訳は、一般会計が一〇億三、四四五万円で、元年度当初比二〇・三%増の大幅な伸びとなりました。特別会計は、四八億六、六四四万円(対前年度当初比一・一%減)、企業会計が五億四、二三〇万円(同四三・二%増)です。

このように一般会計で初めて一〇〇億円の舞台に乗ったのは、図書館や消防庁舎、カントリエレベーターの建設をはじめ法恩寺山リゾート開発関連事業など大型プロジェクトが本格的に開始したためです。



ここで、新年度予算のあらましと主な事業をお知らせします。

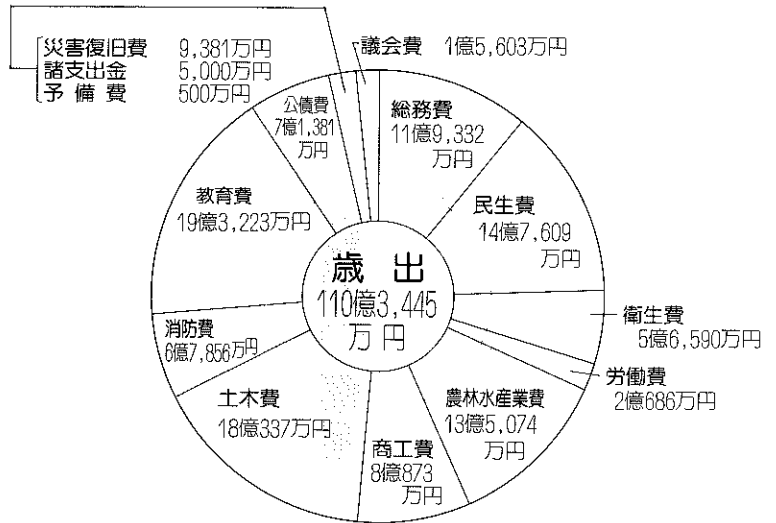
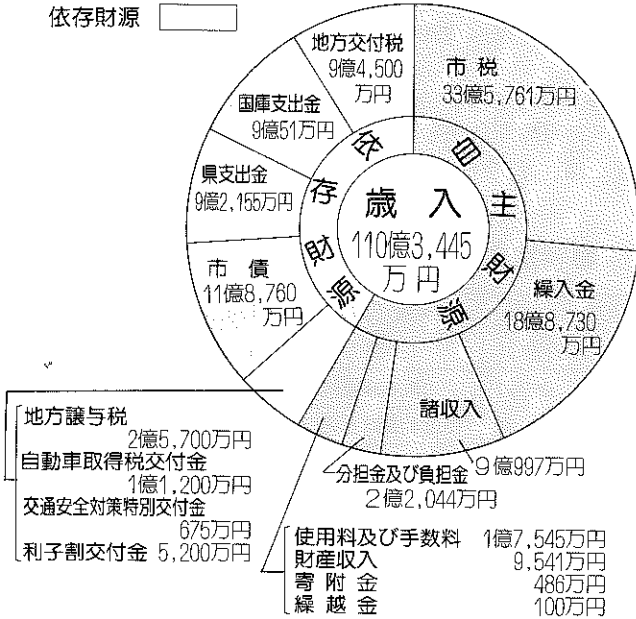
# 市民1人あたりに使われる予算

総額 358,700円 (3月1日現在の人口で計算)

 <p><b>農林水産業費</b></p> <p>43,900円</p>	 <p><b>議会費</b></p> <p>5,100円</p>
 <p><b>土木費</b></p> <p>58,600円</p>	 <p><b>総務費</b></p> <p>38,800円</p>
 <p><b>消防費</b></p> <p>22,100円</p>	 <p><b>民生費</b></p> <p>48,000円</p>
 <p><b>教育費</b></p> <p>62,800円</p>	 <p><b>衛生費</b></p> <p>18,400円</p>
 <p><b>そのほか</b></p> <p>28,000円</p>	 <p><b>商工・労働費</b></p> <p>33,000円</p>

# 一般会計予算

自主財源   
 依存財源 



## 予算編成にあたって

今井市長は予算編成にあたって、三月定例市議会の提案理由の中で、次のように述べました。

「平成二年度を迎えるにあたり、激しく変化する内外の情勢を展望する中で、来るべき二十一世紀へ向けて勝山市民の幸せと福祉の向上を図るために諸施策をすすめていきます。関係各位および市民の皆さんのご理解とご支援をお願いいたします。

市長に就任して一年三ヶ月、市民参加の行政をすすめる中で、

○人間が人間として尊重される潤いのある政治

○すべての人に公平で差別のない清潔な愛に満ちた政治

○汗を流して働く人の努力が報われる豊かな政治

を基本理念として、市民による市民のための市政を推進してきました。

このすばらしい郷土勝山をだれもが住みたくなるまち、すなわち若者が喜んで定住できるまちづくりを政策基本として、その実現に向かって全力投球していきます。

平成二年度の政府経済見通しでは、国民総生産四一七兆二、〇〇〇億円、実質成長率四％増を見込んでいます。しかし、このような好景気が続く反面、さまざまなゆがみや国内外の不確定な要素も多く、さらに気を引き締めて市政運営に対応していくつもりです。

この一年余り、市政座談会をはじめ各

(次ページへ)

# 特別・企業会計

特別会計の合計額は、48億6,644万円で、元年度当初に比べ1.1%の減となりました。内訳は、表のとおりです。企業会計の水道会計は、5億4,230万円で、前年度当初比43.2%の増となりました。

土地区画整理事業会計では、猪野瀬地区土地区画整理事業に着手し2億8,420万円を計上しました。

水道事業会計では、リゾート開発に係る事業拡張により増額しました。

## ●特別会計・企業会計

特別会計	本年度予算額	前年度当初比
(1)市有林造成事業会計	4,025万円	▲10.8%
(2)育英資金会計	3,004万円	▲14.2%
(3)国民健康保険会計	13億4,563万円	1.1%
(4)国民健康保険鹿谷直診勘定	2,027万円	18.3%
(5)老人保健会計	17億8,653万円	2.0%
(6)土地区画整理事業会計	3億2,295万円	118.9%
(7)下水道事業会計	12億8,837万円	▲4.1%
(8)簡易水道事業会計	3,240万円	▲87.2%
計	48億6,644万円	▲1.1%
企業会計		
(1)水道事業会計	5億4,230万円	43.2%

▲は減



種会合などに積極的に参加、市民の輪の中に飛び込み、皆さんからのご意見、ご要望のほか「声なき声に耳をかたむけ」、これまでの行政の歩みの中でさまざまなゆがみや欠陥などについて謙虚に受けとめています。

予算編成にあたって、本市が直面している課題の中から、今、何が市民福祉の向上と市勢発展につながるか、その必要性と緊急度を吟味、検討し、大胆で効率的な行財政運営に対応できるように取り組みました。

予算編成の柱は、①だれでもが住みたくなる 安全で豊かな生活環境の整備 ②すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実 ③明日の勝手を背負う人材の育成と教育文化、体育の振興 ④21世

## 一般会計

紀を指しての産業の発展と新産業の開発と併せて観光都市の実現の四点です。

一般会計の当初予算額は、一一〇億三、四四五万円。元年度当初と比べ一八億六、一四四万円多い、二〇・三%の伸びとなりました。これに対し今井市長は「現在策定中の第三次総合振興計画と整合性を図りながら、二十一世紀を展望した予算編成をした」としています。

伸び率では、国の九・七%、県の八・六%を大幅に上回る超積極予算となりました。

このように大きく伸びたのは、懸案だった市立図書館の建設や消防庁舎の移転改築、法恩寺山リゾート開発関連の事業、学校施設の整備などに大型予算を組んだためです。そのほか、地場産業の振興や福祉面などで、きめの細かい諸事業を積極的に組み入れました。

## 財源の確保

歳入における主財源となる市税収入は元年度当初比四・二%増の三三億五、七六一万円を見込みました。好景気に支えられながらも、やや控えめにしました。国から配分を受ける地方交付税は、市税の増収により、逆に三九・二%減の九億四、五〇〇万円となりました。

歳入で特に大幅な伸びとなったのは繰入金の一八億八、七三〇万円(三七・六

%増)です。これは、前年度の法人市民税が大幅な増収となり、それをいったん財政調整基金に積み立てておいたものを年度間調整により取りくずして繰り入れました。

市営住宅家賃や公共施設使用料金は現行どおり据え置きます。

一方、特定財源の国庫支出金は、九億五、一〇〇万円(元年度当初比四・二%増)、県支出金は、九億二、一五五万円(同五〇・一%増)を計上、市債(長期借入金)は、一一億八、七六〇万円(同八六・八%増)としました。これは、図書館・消防庁舎の建設や猪野瀬土地区画整理などの大型事業に入るためです。

財政運営の状態を表す公債比率は、八・一二%(危険ラインは一五%以上とされている)で、元年度に比べさらに低くなり、依然健全財政を維持しています。

## 行財政改革

人件費など義務的経費を抑制していく中、職員定数の管理および事務処理の効率化と職員配置の適正化に努めています。四月一日現在、定数より十八人減の三百六十七人となっています。

今後も広報広聴活動の充実を図っていく中で、職員の資質向上とOA機器による事務の合理化をすすめ、効率的な行財政運営に努めていきます。

だれでもが住みたくなる安全で豊かな生活環境の整備

# 道路整備、防災体制を重点に

## 法恩寺山リゾート開発に関連

当市における「若者の定住化」「産業の活性化」「観光都市の実現」にはまず、道路網の整備が重要課題となっています。道路関係では、市内の道路整備はもとより、勝山市へ通じる国・県道の重要路線の整備促進については、国・県との連携を密にし、その早期完成に全力をあげていきます。昨春秋に公表された中部縦貫自動車道は、本年度から一部事業着手

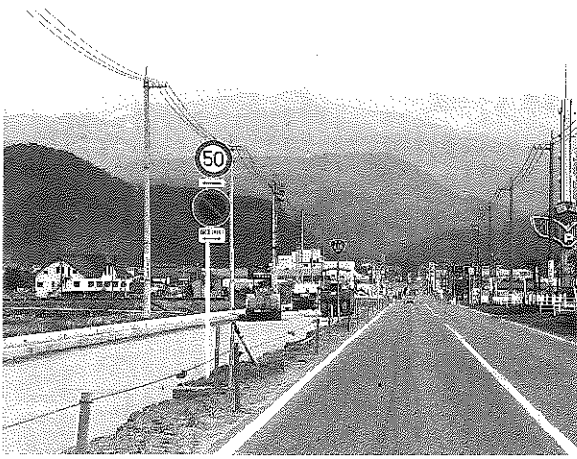
の見通しになっています。併せて国道四一六号線のバイパス整備も沿線町村と一体となって早期完成を要望していきます。本年度から、猪野瀬土地区画整理事業が本格的に開始。旭町三丁目および猪野毛屋、下毛屋の一部約五十一ヘクタールで実施します。元禄線の街路事業も、道路拡張における用地買収費などを計上しました。

次に、雪に強いまちづくりを目指して克雪事業に取り組みます。元年度から引き続き、屋根融雪化事業にも補助していきます。流雪溝の整備は元町二丁目や別所

地係などで実施していきます。また除雪ロータリー車一台を買い換えます。消防庁舎を移転

防災関係では、現在の消防庁舎を長山町（森林組合隣）へ移転し、防災体制の強化を図ります。鉄筋コンクリート二階建て、延べ面積二、〇〇〇平方メートルの規模です。幹線道路に面しているため、より機動性が発揮できるとともに、リゾート関係の防災面にも十分対応できます。またナダレ、ガケ崩れ対策として本町七里壁、黒原、薬師神谷地区で防護壁・柵などを設置します。

クリーンなまちづくりでは、ゴミ焼却施設「クリーンセンター」および不燃物最終処理場「グリーンヒル上野」を拠点に、清潔で快適なまちづくりをすすめます。そのために塵芥（じんかい）処理委託費などを計上しました。二十一世紀を展望した法恩寺山リゾート



市街地のバイパスとして整備がすすむ東縦貫線（国道四一六号）

### 主な事業

○道路整備事業	
市道改良、舗装事業	5億3,060万円
克雪事業 <small>（除雪車購入、流雪溝整備、屋根融雪化、防雪事業）</small>	1億 607万円
道路改良舗装県営事業負担金	3,000万円
交通安全施設整備事業	800万円
道路補修事業	4,300万円
法恩寺山有料道路出資金	4,000万円
○橋りょう改良事業	250万円
○水路改良、補修事業	1億1,170万円
○都市計画事業	
街路元禄線事業	1億5,684万円
公園整備事業（長山公園、弁天緑地）	985万円
●土地区画整理事業（猪野瀬地区）	2億8,410万円
○急傾斜地崩壊対策事業（本町、黒原、薬師神谷）	1,000万円
○生活路線バス運行維持補助金	814万円
●消防庁舎改築事業（RC2階建て、2,000㎡）	4億3,416万円
○防災まちづくり事業（小型ポンプ積載車など）	1,892万円
○下水道事業（下水管敷設工事、県道路公社委託）	2億7,069万円
○上水道拡張、改良事業	2億5,380万円
○集落案内板設置事業	200万円
○合併処理浄化槽設置整備補助金	256万円
○塵芥（じんがい）処理委託費（可燃、不燃ゴミ収集など）	8,141万円

●印は新規事業



新消防庁舎の建設地（長山町二丁目）

ト開発は、平成三年末の一部開業を目指して、有料道路の建設、上・下水道の整備、バイパス道路の整備などの事業をすすめていきます。そのためのリゾート関連予算は、総額六億九七六万円となりました。主な内訳としては、県道路公社への出資金四、〇〇〇万円、地域整備ダムに七、六〇〇万円、リゾート開発推進費二、六〇〇万円、リゾートに係る上・下水道整備に二億八、五〇〇万円、国道一五七号線のバイパス整備に一億八、〇〇〇万円となっています。

下水道事業においては、水洗化率のアップを図っていくとともに、農村部での合併処理浄化槽の普及に努めていきます。そのほか、生活路線バスへの運行補助や集落案内板の設置なども引き続き行っていく予定です。

すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実

## 緊急通報システム増設

### さらに独居老人宅五十世帯で設置

現在、浄土寺地区で建設がすすめられている「勝山温泉センター（仮称）」は、今年秋に完成します。市民の健康増進と憩いの場として広く活用していただきます。その管理運営費を計上しました。また、温泉センターの愛称を公募していますので、多数ご応募ください。

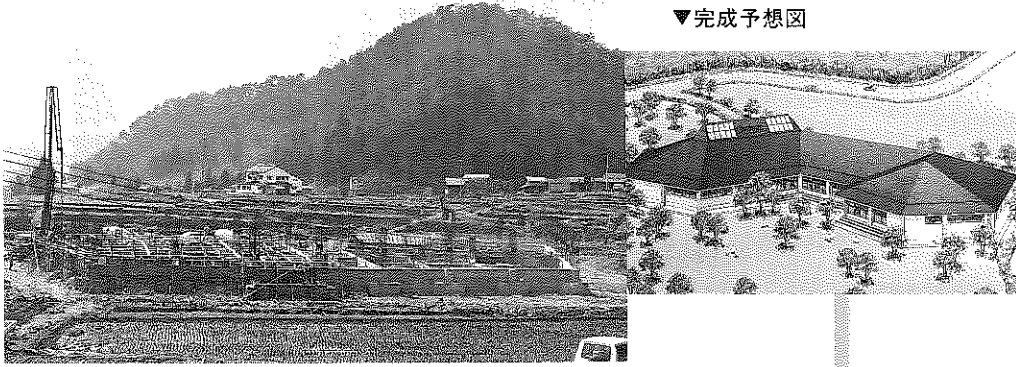
恵まれない人、からだの不自由な人に「温かい愛の手を」モットーに、新たに障害者の住みよいまちづくり事業を実施します。公共施設などの車いす進入路やトイレ改修、点字案内板設置をさらにすすめていきます。福祉タクシー制度は、本年度から重度精神薄弱者のかたも利用できるようにしました。盲人ガイドヘルパー・手話奉仕員派遣事業も引き続き実施していきます。

ボランティア事業では、市民総ボランティアを目指しながら、きめ細かな福祉のまち、安心して暮らせるまちづくりをすすめます。

一方、高齢化社会を迎え、在宅する痴呆性や寝たきりとなったお年寄りへの援護は、重要な課題となっています。

そこで、老人家庭奉仕員派遣を積極的にすすめていくとともに、お年寄りを介護するかたへの介護激励費を増額しまし

秋の完成を目指す温泉センター（仮称）



▼完成予想図

た。また、短期間お年寄りを介護委託できるショートステイ事業を充実するため「さくら荘」の一部改修を行います。高齢者の生きがい対策の一環として、昨年発足した「(社)勝山シルバー人材センター」を中心に働くことで生きがいを高め、地域社会の発展に貢献していただきたいと考えています。独居老人緊急通報システムは、本年度さらに五十世帯で機器を設置していきます。

健康なまちづくりでは、健康教育、検診事業の充実、保健予防の徹底を図っていきます。健康モデル地区も新たに五地区指定し、地域ぐるみの健康づくりを推進していきます。



▲若いモンにや負けられんわ

### 主な事業

●温泉センター（仮称）運営費	2,673万円
○シルバー人材センター運営費	260万円
●障害者の住みよいまちづくり事業	779万円
○ボランティア事業	360万円
○保育所施設整備事業	860万円
○公・私立保育所費(入所措置費など)	5億8,784万円
○重度身障者・老人入浴サービス事業	64万円
○ 〃 短期保護事業	88万円
○ 〃 除雪費助成	95万円
○重度身障者、精神弱者福祉タクシー助成	46万円
●さくら荘ショートステイ用改修補助金	250万円
○さくら荘デイ・サービス事業	1,677万円
○寝たきり老人等介護者激励報償	420万円
○福祉施設入所措置費	
身体障害者福祉施設	5,837万円
精神薄弱者福祉施設	1億3,275万円
老人福祉施設	2億8,351万円
○老人医療費	17億6,281万円
○保健事業(保健教育、健康診査ほか)	2,565万円
○市指定保養施設助成券発行 (平泉寺荘ほか)	514万円
○独居老人緊急通報システム(50世帯)	600万円

●印は新規事業

明日の勝山を背負う人材の育成と教育文化、体育の振興

市立図書館を建設

外観、施設内容をさらに検討

二十一世紀を担う青少年の健全育成は、学校のみならず家庭、社会が一体となつて取り組んでいかなければならない問題です。本年度から青少年問題の窓口を一本化するため、教育委員会の中に「青少年室」を設置しました。

ふるさとづくりはまず人づくりと考え、未来展望に立った特色ある学校づくりや情報化社会に備えたパソコン導入による新しい教育研究の充実を図っていきます。家庭においては、毎月第三日曜日の「家庭の日」の実践に努めていただくよう広報活動を行っていきます。

施設面では、老朽化した北郷小学校体育館を大規模改造します。そのほか成器南幼稚園と荒土、鹿谷、平泉寺各小学校でグラウンド整備を行います。

社会教育では、懸案の市立図書館建設を昭和町（元農協会館跡地）で着工します。周囲にマッチした建物の外観づくりや高度情報化社会に即した施設内容にと、さらに設計を含めて検討を加えています。機軸面では、従来の社会教育課を生涯学習課に改め、振興係と文化係を配置しました。

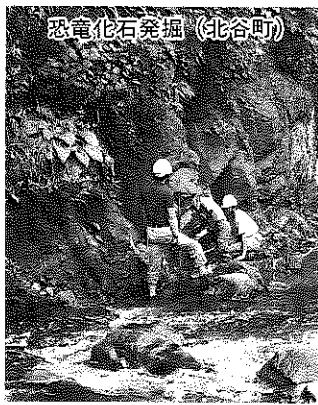
公民館活動については、地域の生涯学習の拠点として、まちづくり運動の実践、家庭教育の振興、高度情報化に対応した講座の開講などに努めていきます。

文化財保護関係では、第二次平泉寺坊跡調査を実施します。平泉寺周辺には、六千坊跡と見られる石垣や井戸などが数多く残っており、第一次発掘調査でもかなりの遺構が確認され、本年度もそれらを中心に調査範囲を拡大していく計画で



市立図書館を建設する元農協会館跡地

▼昨年の平泉寺坊跡発掘調査



恐竜化石発掘（北谷町）

す。将来的には、平泉寺坊跡一帯を整備し、福井市の朝倉氏遺跡のような史跡公園化を目指しています。文化・芸術では、六月に津軽三味線の権威、高橋竹山さんの芸術劇場や三國志・人形劇団の公演。秋には、著名人を招いた文化講演会など、一流の芸術に触れる機会を多く予定しています。

次に、ふるさと創生事業による「恐竜のまち構想」では、発掘地域一帯の保存に努める一方、本年度は、地層調査をは

じめ学術的な記録映画の制作、恐竜グッズの商標登録などを行います。また、四月十三日から六月三日までの期間、勝山市も後援して県立博物館で「恐竜時代―日本と中国」展が開催されます。北谷町で発見された恐竜化石などが展示されます。

国際交流事業では、八月に第四次訪中団を派遣し、友好関係にある中国・洛陽市をはじめ各都市を公式訪問します。五月には、中国・洛陽市から張世軍副市長らの訪日団が当市を訪れる予定です。

次にスポーツ関係では、市民の体力向上を図るためスポーツ教室や大会を開催するほか、市営庭球場にナイター設備二基を増設します。本年八月上旬に、勝山を主会場として「県スポーツ少年団大会」が、同じく奥越会場では常陸宮殿下・同妃殿下をお迎えして「第二十八回全国スポーツ少年団大会」が開催されます。

主な事業

●図書館建設事業（RC2階建て、2,500㎡）	8億7,430万円
●図書館建設準備費	813万円
●恐竜のまち構想推進事業費	1,916万円
○青少年育成事業	160万円
○国際交流事業	256万円
●北郷小学校大規模改造	3,187万円
○特色ある学校推進事業	260万円
○中学校パソコン設置事業（21台）	2,580万円
○小学校グラウンド整備（荒土、鹿谷、平泉寺小）	4,034万円
●幼稚園施設整備（成器南幼グラウンドほか）	1,131万円
●北郷公民館増築（RC2階建て、200㎡）	4,943万円
●勝山市史第3巻発行「近・現代史」	775万円
○第二次平泉寺坊（城）跡調査	500万円
○文化財調査整備	148万円
○芸術劇場（一般、子ども）	100万円
●市営庭球場ナイター増設（2基増設）	250万円
●県スポーツ少年団大会補助	100万円
○育英資金貸付金	3,004万円

●印は新規事業

二十一世紀を目指しての産業の発展と新産業の開発と併せて観光都市の実現

# 活力ある地域型農業を確立

## カントリーエレベーターを増設

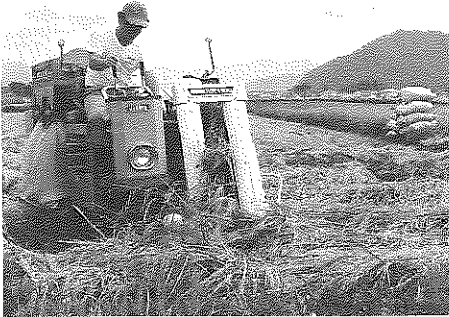
### 地場産業の振興育成

全国的にも農業政策は、大きな転換期を迎えています。当市においても農業の振興については長期的展望に立った農政の確立が強く望まれています。

本年度も引き続き、水田確立対策事業をすすめていく中で、福井型農業を柱とした集落農業や大規模農家育成など、活力ある地域型農業を推進していきます。

そのためのカントリーエレベーター建設（伊波）への助成や農村総合モデル事業における農村環境整備に力を入れていきます。

▲リゾート開発の拠点となる法恩寺山・芳野原



▲活力ある農業を目指す

次に林業については、山村の活性化を図るため市単独林道補助限度額の引き上げを行いました。従来の七十万円（百万円事業費の七〇％補助）から二百十万円まで引き上げしました。林道開設や整備についても引き続き取り組んでいきます。多くのハイカーでにぎわう「東山いこいの森」では、炊事場や遊歩道の整備を行います。

商工業の振興・育成には、地場産業振興センターを核としながら研究開発と各種事業に積極的に取り組みます。これまでの中小企業振興対策資金、設備近代化資金などの制度資金についても、それぞれ預託金を計上しました。

企業誘致では、若者に魅力ある職場の確保を第一に、既存産業とのバランスを考えながら積極的に取り組んでいきます。

高島工業団地には正晃被服（株）、川村産業（株）、（株）福井高木製作所の三社が進出し全区画埋まり、新たに工業団地を求めていきます。

新産業の開発では、ふるさと特産品づくりをさらに推進。本年度も、ふるさと村銀行事業や里いも、水菜、イチゴの産地拡大事業、松たけ発環境整備事業、花き栽培の整備事業など農林業に係る諸事業を実施します。

一昨年、全線開通した広域基幹林道法恩寺線については、山火事防止や交通安全故安全施設など維持管理費を計上しました。

### 観光開発

法恩寺山リゾート開発におけるアプローチ道路建設は、県道路公社の手で昨年十二月着工し、平成三年三月完成の予定となっています。また、リゾート開発の

一環として建設される浄土寺川の地域整備ダムについては、その前提となる調査実施が行われます。

観光資源の核となる越前大仏の帯には、温水プール、ホテル、マンションがすでにオープンし、本年は日本一高い「越前勝山城」の棟上げが予定されています。また、越前大仏落慶三周年の記念イベント新能なども計画されています。今後も、既存の観光地の底上げを図りながら、名実ともに観光都市への脱皮に努めていきます。



### 主な事業

○法恩寺山リゾート開発推進費	2,617万円
○ニューメディアコミュニティ構想推進費	97万円
○地域整備ダム推進費（浄土寺）	2,820万円
○ふるさと特産品づくり推進事業	2,333万円
ふるさと村銀行、花き産地条件整備	
ふるさと特産産地拡大、まつたけ発生環境整備	
里いも種子大規模貯蔵庫整備	
高付加価値型農産物導入推進費	
地場産業デザイン高度化特定事業ほか	
●カントリーエレベーター建設事業補助金	2億 9,473万円
○農協会館建設補助金	3,000万円
○結婚相談連絡協議会補助金	100万円
○農村総合整備事業（飲雑用水）	2億 3,861万円
○農道整備事業	1億 1,420万円
○団体宮かんがい排水事業	4,525万円
○県営広域農道整備事業負担金	3,400万円
○県営防災事業負担金	2,700万円
○県営農村基盤整備事業負担金	7,455万円
○林道整備事業	2億 6,526万円
○森林地域活性化緊急対策事業	377万円
○工業振興補助金	6,745万円
○企業誘致対策費	766万円
○夏まつり事業補助金	485万円

●印は新規事業



# 議会報告 三月定例会

# 一般会計予算など35件可決



▲ 提案理由を説明する市長

三月定例会は三月八日、会期十九日間で開会され、平成二年度一般会計、同特別会計予算など三十五件を可決、三月二十六日閉会しました。

十二月定例会で閉会中の継続審査に付されていきました昭和六十三年度決算を認定しました。

議会では、「在日韓国人の法的地位と待遇の安定に関する意見書」を関係省庁に提出することを決めました。

## 決まった主な内容

平成二年度予算以外の可決された議案の主な内容は、次のとおりです。

- ◆平成元年度一般会計補正予算の歳入歳出を、それぞれ七億五千六百六十五万二千円増額し、総額を百二十五億八千七十七万六千円としました。  
この主な内容は、歳入では、法人市民税の伸び、地方交付税の増、歳出では、財政調整基金への積み立て、減債基金への積み立て、土地開発基金への繰り出し、工業振興助成金、その他各補助事業の決定による増減や、本年度中に措置しなければならないものに所要の経費を計上しました。
- ◆市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる市財政の健全な運営に資することを目的として、減債基金を設置しました。
- ◆元年度補正予算で四億一千八百七十八万五千円、二年度予算で一千四百七十三万二千円を積み立てます。
- ◆近年の経済情勢の変動、また、多様化する行政等の需要に対応するため、土地開発基金を、新たに一千五百万円増額し、総額を二億円としました。
- ◆消防法の改正に伴い危険物
- ◆水田農業確立後期対策の円滑な推進を図り、地域農業の再編成に資するため、水田農業確立対策推進事業基金を設置しました。
- ◆市有林造成事業の円滑な推進、安定した運営と市有財産の造成に資するため、市有林造成事業基金を設置しました。
- ◆保育所入所措置の対象となる児童の減少傾向に伴い、市立保育所の収容定員の適正化を図るため、北保育所の定員を「九十人」から「六十人」に改正しました。
- ◆欠員中の教育委員に、山内勘治氏(69) 鹿谷町本郷 〓 を任命することに同意しました。
- ◆任期満了に伴う人権擁護委員に、美濃武雄氏(66) 〓 芳野町一丁目 〓 を再推薦することに決めました。
- ◆産業経済委員会では、武内盛直委員長の辞任に伴い、北山謙治委員長、近藤榮治副委員長を互選しました。

に関する政令が、本年五月二十三日から施行されるにあたり、火災予防条例を一部改正し、小量危険物等の基準の見直しと一部条文の整備を図りました。

◆公共下水道事業法恩寺幹線下水管きょ敷設工事を促進する方策として、道路築造と並行して実施することにより、経費の節減と早期完成が見込めるため、道路築造をする福井県道路公社に、この工事を一億五百万円で委託する協定を同公社と締結しました。

◆上水道給水区域にリゾート地域である郡原、芳野原を加えるとともに、一日最大給水量を一六、〇〇〇立方メートルから一八、〇〇〇立方メートルに改正しました。

◆給水希望地区に給水管を敷設する場合の工事費一部負担金は、従来、寄付金として処理していましたが、これを明確にするともに、消費税法施行に伴い負担金を三パーセント上乘せしめた額に改正しました。

◆大改修工事を実施した平泉寺地区簡易水道と北郷地区簡易水道の今後の維持管理と市債の償還などのため、使用料を改正しました。

三月定例会

代表質問(要旨)

今期三月定例会から代表質問制度が採り入れられ、三月十二日、政友会代表近藤榮治、政和会代表横山定衛、二一会代表辻一敏、市民クラブ代表竹内久三の各議員が、それぞれ質問しました。

政友会は、畔川利通議員が質問する予定でしたが、夫人の葬儀のため近藤議員が代わって質問しました。

法恩寺山リゾート開発について

近藤議員一、法恩寺山リゾート開発について、次の点を問う。

- ①スキー場は、予定どおり平成三年十二月にオープンできるか。
- ②市街地クラスタの整備については、法恩寺山開発と並行して考えるべきでないか。
- ③左義長会館の内容をもう少し

勝山市議会 派

(平成二年三月一日)

二一会	会長 武内盛直	幹事 辻一敏	会計幹事 乾吉一	議員 西出巖	廣田与三郎	上山留治	北山謙治
政和会	会長 横山定衛	副会長 嶋田政憲	会計幹事 上山弥栄	幹事 藤田直治	市民クラブ	会長 藤田直治	幹事 竹内久三
無会派	岩見寿信						

し大きくして、観光客に勝山の名所旧跡のビデオ放映や左義長ばやしを見せたり、また、市民が気軽に三味線、詩吟、民謡大会、カラオケ大会などに利用できる「芸能館」の建設について、どう思うか。

市長一、①その目標で諸準備をすすめている。その時点では、スキーセンター、スキーコース、ゴンドラ、リフトなどについては八割かた完成する予定。ただ、宿泊施設はまだないので、宿泊客の対応は市内の民宿、旅館などでお願

いする。  
②市街地クラスタ整備については、法恩寺山の開発も着々とすすんでいるので、近く取りかかりたい。  
この整備については、「精神文化の里づくり」として位置づけ、平泉寺史跡を中心に越前大仏や市内の名所旧跡を結びつけ、安らぎのある精神文化の高揚に努めたい。

③「芸能館」などについては、まちのイメージアップの一環としても大切。現在、策定中の新総合振興計画に盛り込むとともに実施時期なども併せて検討したい。

近藤議員二、道路対策について、次の点を問う。  
①法恩寺山開発に向かつて、中部縦貫自動車道は早期に完成すべきだが、どのように取り組んでいるか。

②小松空港に最も近いルートである国道四一六号勝山〜小松間の整備のめどを聞きたい。

市長二、①中部縦貫自動車道は、奥越地域のリゾート開発推進のうえからも幹線道路として不可欠のもの。また、本路線は国道四一六号のバイパスの役割としても、建設早期実現は地域住民の切なる願

い。県や沿線各市町村とともに強力な運動を展開したい。  
②過日、小松市長と会い、整備促進期成同盟会結成の約束をした。今後とも継続して関係機関に対し、粘り強く陳情していききたい。

近藤議員三、新総合振興計画について、策定状況と今後の予定を問う。  
市長三、市民アンケート実施をはじめとして、地区別懇談会、産業別懇談会の開催など市民総ぐるみですすめてきた。今後、貴重な意見、提言などをいただく中で、慎重かつ精力的に取り組んでいきたい。

近藤議員四、平成二年度予算で、身近な農林業、商工業に対して、具体的にどのような施策を考えているか。  
市長四、二〇・三パーセントという大きな伸びの中で、二十一世紀の勝山市が、だれもが生活しやすい、魅力あるものにする土台をつくらなければならぬと、種々配慮し

て編成した。  
近藤議員五、基幹産業の育成強化について、次の点を問う。

①ふるさと特産物も少しずつ効果が上がっていると思うが、零細な生産農家に対する振興策をどのように考えているか。  
②繊維産業について、各地の織物産地のように、織り、染め、製品化と一貫した施策をとれないか。

市長五、①農業構造政策を通して、中核的担い手農家へ農地の集積を図り、農業経営の安定化に努める一方、平均耕作面積以下の農家に対しては水田農業確立対策での転作を含め、水稲と特産作物を組み合わせた複合経営の定着と低コスト農業の推進に努めている。

②繊維関係者がその振興対策を総合的に地場産業として発展させるために設立した繊維協会に、市も協力し、企業と一体となって振興方策を実施している。

新商品の開発と付加価値の高い製品化についても、消費者ニーズにこたえるため、奥越地場産業振興センターと繊維協会が、その調査研究を実施している。

近藤議員六、企業誘致の今後の対策と市内既存産業との間にあつれきのないような対策を問う。

市長六、企業誘致を積極的に推進するためには、事前に工業団地を造成する必要がある、用地の確保が極めて大切。現在、工業適地として松ヶ崎地区、農村地域工業導入地区として伊知地・坂東島地区があるが、未造成。

保田地区については農村活性化土地利用構想の認定を受けたが、現在、食品会社の進出希望があり、工業団地として平成二年度中に造成できるように計画。

企業誘致は土地確保に次いで、雇用対策、交通対策、環境整備も必要なので、条件整備を一貫して行い、積極的に対応していきたい。

平成二年度

予算に 関連して

横山議員一、平成二年度予算に関連して、次の点を問う。

①相互タクシー、相互不動産関係の推定税収を問う。

②財政調整基金の積み立てについて、限度額の規制があるのか。

③市役所庁舎の改築を考えているか。また、それに備えて財政調整基金は取りくずさず、残すべきと思うが、どうか。

④法恩寺山リゾート開発関連経費を六億円余見込んでいる

(次ページへ続く)

が、この支出内訳、補助額、平成三年以降の事業費の見通しを問う。

⑤今後、工場団地、公共用代替地の必要が多くなると思うが、土地開発基金の大幅な増額を考えていないか。

総務課長 一、①平成元年度ベースだが、固定資産税は宗教関係も含めて約二億六千万円、法人市民税は約二十億円を越す申告があった。市の税収見込額の約半分を占める。

総務課長 二、②財政調整基金の積み立て限度額の規制はない。法人市民税は特殊事情から当初の見積りが不安定。大幅に増えた場合は基金に積み立て、翌年度に地方交付税の関連で取りこずし、年度間の調整を図っていく。

市長 一、③市役所庁舎の改築は総合振興計画の中に盛り込むが、現在、二十一世紀に向かって市の活性化対策が第一。議会とも協議しながら検討したい。

財政調整基金の取りこずしについては、活性化対策の大きな事業や計画推進のために、そのときの経済情勢、社会情勢、市の財政状況に応じて、積極的に、また、抑制的に対応していく。

総務課長 一、④平成二年度予算には、法恩寺山リゾート開発関連の経費を六億九百七十五万八千円計上したが、こ

れは地域整備ダム関係が七千六百二十万円、リゾート推進関係で三億五千万円強、東縦貫線から暮見地区までの道路築造で一億八千三百万円など。このうち、リゾート推進関係の内訳は、上水道関係で一億八千万円、下水道関係で一億五百万円、県道路公社出資金で四千万円など。

これらの財源だが、地域整備ダム関係は、まだ申請していないものもあり、確定的でないが、五〇パーセントの補助。下水道関係は六〇パーセント、道路築造関係も六〇パーセントの補助を見込めるものと思う。その他の財源は地方交付税。良質の市債(事業費の九〇〇九五パーセント)が充てられる。

助役 一、④法恩寺山リゾート開発の平成三年度以降の事業費の見通しだが、平成三年度の国の予算要求概要が六月下旬から七月上旬に出るので、それに基づき検討したい。

市長 一、⑤基金を効率よく回転させるなどして、土地の先行取得の促進を図るとともに、造成、管理および処分についても必要に応じて、その機能を十分に活用していく。基金の増額については、今後検討したい。

横山議員 二、新総合振興計画に関し、次の点を問う。  
①現在の農政問題を踏まえ、

圃場美化のための畦畔のコンクリート化、低コスト農業のための集落営農の実施など、盛り込むべきだが、どう思うか。  
②観光都市を目指しての農村に、簡易水洗の全戸普及を指導すべきだが、どう思うか。

農務課長 二、①観光都市への進展の中で、田園の持つ価値は高く、観光農園、体験農場として広く観光客に開放し、利便を図るためには、畦畔、農道など付帯施設の整備が緊要。関係課とも十分協議のうえ検討したい。

助役 二、①県でも福井型農業ということで農用地を集約しながら省略化して、週休二日制の実施などうたっている。今後、市としても、中核農家の育成に努め、農家が余暇を利用できるような体制に、極

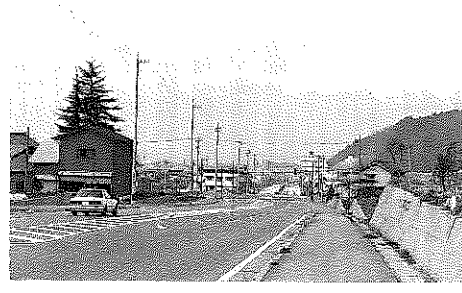
力すずめていきたい。  
保健衛生課長 二、②合併処理浄化槽の設置に対し補助しているが、できれば個々にではなく、地域でのコミュニケーションを図り、早く集合型の公共下水道とか集落排水施設などの面的な整備を希望している。

横山議員 三、スキー人口の拡大に関し、学校体育に指導教職員の配置、小中学生に対するリフト券の補助を、どう思うか。

教育長 二、スキー人口の増大は急務で、体育協会、特にスキー連盟の協力を願い、体育指導員、学校体育でのスキーの強化など、指導員の養成とスキー指導員の県外派遣を考えている。また、教職員の中には国体選手もいるので、リフト券として活用したい。

リフト券の補助は理想。他市や先進地の実態を調査し、次の雪のシーズンまでに十分研究を重ねたい。

横山議員 四、公民館長の嘱託については、いろいろ問題が多く、地元では反対している。どう思うか。  
教育長 四、公民館長は地域事情に明るく、地域の人たちとの人間関係が密接で、かつ、人格識見高く、地域の人たちの尊敬を受ける指導的立場の者が適任。どの地域にも、そのような人がいるものと信



じ、今後とも、行政大綱に従い、囑託化をすすめていく。  
時代の進展とともに公民館の人手不足も考えられるので、今後、公民館のあり方、業務の内容など十分研究していきたい。

### 下水道事業 推進について

辻議員 一、平成二年度予算について、次の点を問う。  
①今後の行政推進には多くの財源が必要。安定した長期見込みについて、問う。  
②減債基金の後年度以降の積み立てについて、問う。

市長 一、①平成二年度では、市税の特殊構造、特殊事情、普通交付税の算定上の問題、かつ、大規模プロジェクト事業推進のために多額の財政調整基金を取りこずしたが、市政の課題は山積みしているの

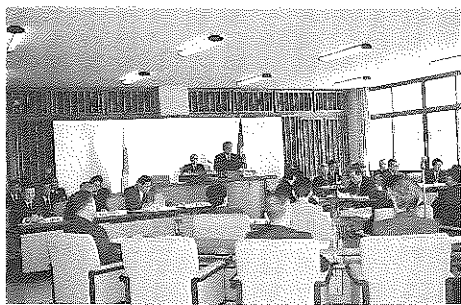
で、そのときの情勢に適應した弾力性ある財政運営を今後継続するつもり。  
総務課長 一、②将来の公債費負担軽減のため、地方交付税の中に算入されてくるが、この措置は今後も続けられるものと思う。算定がまだなので金額ははっきりしないが、交付されるものを積み立てていきたい。

辻議員 二、県下でもいちばん高齢化のすすんでいる当市だが、市政推進の柱である「すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実」には、十年後を先取りした施策が必要。どのように取り組んでいくのか。

市長 二、国では高齢者保健推進十カ年戦略を立て、強力な推進を図ることとしているし、県でも長寿財団を創設し活動を始めた。  
市では、これら国・県の施策に対応するとともに、当市の実態に合った施策を積極的に推進したい。

辻議員 三、人間形成のうえから、最も重要な道徳教育にどのように取り組まれているか。  
教育長 三、学校教育では道徳を毎週行い、事例をあげて反省、指導している。また、学校の集団生活の中で、人間的な生き方の基礎をきちんと学んで、道徳の実践力をつけることが大事。学校教育、家庭教育、社会教育、共に努力したい。

辻議員 四、下水道事業について、次の点を問う。  
①水洗化率が悪く、浄化センターの運営にも支障を来していると思うが、現在、どうなっているか。  
②地域住民の理解を得て水洗化率を高めるのに、どのような方法があるか。(次ページへ続く)



な方策をとっているか。

③基本計画を変更して、八八五ヘクタールが事業認可となったが、周辺の農村地域には、年次計画は示されていない。

加入希望者の多い地区があり、採算が合えば、早く計画、着工していくべきでないか。

市長Ⅱ四、①整備普及率は四八パーセントで県内下水道実施都市では福井市に次ぐ。しかし、処理区域内の水洗化率は逆に悪く、二月現在で四五・二パーセント。各会合、座談会などをお願いし、積極的に水洗化率向上に、最善の努力を尽くしている。

下水道課長Ⅱ四、①浄化センター管理費は、一時、八千数百万円の赤字があったが、平成元年度で使用料が一億二千万円、管理費が一億円だったので単年度黒字となった。二

年度で赤字をゼロに持っていきたい。

②市の広報三月号でも特集を組んだし、あらゆる機会をとらえてPRしている。

未実施家庭への意識調査では財政問題が多かったため、水酸化融雪内容について、課内で調整している。

市長Ⅱ四、③新総合振興計画で行ったアンケート調査にも下水道のほか、多くの生活環境整備の要望が多い。今後の下水道整備の方向としては、まだ残っている都市計画用途区域も含め、水酸化要率を参考にしながらすすめたい。辻議員Ⅱ五、法恩寺山リゾート開発について、次の点を問う。

①昭和六十三年三月二十九日に交わされた同意書には、「スキー場は、市が第三セクターの法恩寺山開発(株)から賃貸を受け、上屋を建設して運営する」となっているが、平成三年十二月にオープンなら、なにかの計画がなければならぬ。現在、どのようなになっているか。

②芳野原エリアに県営体育館を建設することについては、広域行政事務組合議会で奥越総合運動公園の位置問題決定の際、大野市の了解を得ているが、現在、どのようなになっているか。

市長Ⅱ五、①将来的に国体誘致も考えており、選手の強化、大会専用コースの設置も必要になってくるので、その整備の一方法として、市の運営参加を協定している。今後、会社側と十分協議していきたい。②ご指摘の経緯を十分踏まえ、計画の早期実現を、県議の支援もお願いし県に対し要請していきたい。

致も考えており、選手の強化、大会専用コースの設置も必要になってくるので、その整備の一方法として、市の運営参加を協定している。今後、会社側と十分協議していきたい。

②ご指摘の経緯を十分踏まえ、計画の早期実現を、県議の支援もお願いし県に対し要請していきたい。

### リゾート開発に伴う観光都市づくりについて

竹内議員Ⅱ一、リゾート開発に伴う文化景観都市づくりについて、次の点を問う。

①「精神文化の里づくり」をいわれているが、文化、景観など、ソフト面を中心として、作業がなされていないように思う。どうか。

また、越前大仏を中心として、観光の核にするといっているが、実際、核になっていないのではないか。

②文化的イベントや景観的観光都市づくりには、時間、財政、市民のコンセンサス、知恵の結集が必要、中長期の計画ビジョンを問う。

③観光案内板や無人のパンフレット置場の設置、町並み保全修景条例、風致美観条例などに、早急に取り組むべきでないか。

④スキー客を通過型観光にし

ないためにも、市内へ引き入れる体制づくりが大切。宿泊客の対応をどのように考えているか。

⑤観光開発の施設整備に対する補助制度を活用したか。また、今後はどうか。

市長Ⅱ一、①平泉寺周辺の史跡発掘、調査保存などに努めるとともに、「精神文化の里づくり」の拠点として計画しているし、近年発見された恐竜化石についても「恐竜のまち構想」の中で積極的に推進していく。

観光の核については、既存の資源に加え、温泉センターなど、新しい観光資源を核として、観光都市の実現に努力したい。

②現在、西暦二、〇〇〇年を目指した勝山市の将来像を市民総参加のもとで策定しようとして鋭意努力している。現在は法恩寺山リゾート開発に主力を置いているが、軌道に乗る次第、既存の観光施設、文化財、史跡を連携した整備を図りたい。緊急を要する事項については、関係各課において年次計画をたてながら執行していきたい。

③風致条例等については、市民の権利が制限されるようなことも考えられるので、コンセンサスを得られるように研究していきたい。

また、市外からの観光客に

対する案内板などについても、関係各課と十分協議し、将来性のあるものを検討していきたい。

④市内の民宿、旅館の受け入れ体制については、現在、観光協会などと協議を重ねている。

スキー客が市内へと足を伸ばし、名所旧跡を散策したりショッピングをするなど、入り込み客をいかに市内に引き込むかについては、市街地の整備が不可欠。市民のコンセンサスを得ながら市街地クレストアとしての整備を図る中で十分検討していきたい。

商工観光課長Ⅱ一、⑤観光開発事業の補助制度は、県単事業の観光施設整備事業補助金と電力移出等交付金の二通りあり、雁が原青少年旅行村のテニスコート整備などに活用した。市街地クラスターの整備にも活用したいと、県とも協議しているし、今後、検討したい。

竹内議員Ⅱ二、組織の機構改革について、次の点を問う。

①文化事業を専門とする「文化課」の創設について、どう思うか。

②観光都市づくりのため、再開発の都市計画に重点的に取り組む必要がある。都市建設課を元のとおりに分離することについて、どう思うか。

教育長Ⅱ二、①生涯学習の時

代なので「社会教育課」を「生涯学習課」とし、その中に生涯学習をすすめる「振興係」と「文化係」を置く。

「文化係」に学芸員、専門知識を持った職員を配置し、平泉寺坊跡発掘、恐竜化石埋蔵地層調査などに当たる。

市長Ⅱ二、②昨年四月、都市計画課と建設課を合併「都市建設課」として、各種都市計画事業や建設事業をより有機的、機動的で積極的な取り組みを行うよう体制を整えたところなので、現行の体制で市民サービスの向上と事務事業のより効率化を目指したい。

# 三月定例会 一般質問 (要旨)

一般質問は代表質問の後、三月十三日に行われ、蒲生ひさ子、廣田与三次郎、嶋田政憲、岩見寿信の四議員が、それぞれ質問をしました。

## 老人の憩いの場について

蒲生議員Ⅱ一、愛大家の増加に伴い、ふんの始末の悪さが目につく。まちの環境美化からも、どのように対応しているか。

保健衛生課長Ⅱ一、飼犬の指導は保健所が主体だが、市も広報でのPRや予防注射時などを通じて指導している。飼犬は小さいときから「しつけ」をすれば、みだりにどこにでもふんをしないようにできるとのこと。このような知識を持ってもらうことも含め、保健所とタイアップして、犬の正しい飼育方とマナーの向上について、さらに働きかけていきたい。

蒲生議員Ⅱ二、東縦貫線、西環状線の街灯は少ないが、明るいまちづくりの点からも多く必要。どう対応するのか。

都市建設課長Ⅱ二、東縦貫線西環状線については、貫通以来、通過交通量も年々増加してきている状況から、既存施設では不十分な面もでてきており、今後危険と思われる交差点から、順次、設置に努力していきたい。

特に、西環状線については、中央分離帯がなく、歩行者がどこからでも横断可能であり、危険度も高いことから歩行者の多い家屋連たん地域の交差点から設置していきたい。

蒲生議員Ⅱ三、老人の憩いの場について、次の点を問う。

①法恩寺山リゾート開発計画の中に、老人の憩いの場の計画があるか。

②教育福祉会館ロビーの喫茶コーナーの前フロアが低くなっており、段差がある。危険だが、老人が快適に過ごせるよう改善すべきでないか。

市長Ⅱ三、①老人にとつて、心身の健康を維持増進する場として、また、ゆとりと潤いのある生活空間の場として、適切な施設、設備の充実について配慮している。

②身体の不自由な老人や車いす利用者、そして、幼児らの利用が多くなってきたる現状から、一般の人の利用も併

せた改善策を、建物との調和と美観をそこないように配慮しながら、前向きに取り組みたい。

蒲生議員Ⅱ四、在宅老人短期保護(ショートステイ)について、当市は延べで七日以内だが、他市ではその月々で七日以内と、その対応が違う。同じようにできないか。

福祉事務所長Ⅱ四、この事業は、寝たきり老人などの介護者に代わって、一時的に特別養護老人ホーム等が短期間保護することにより、老人とその家庭の福祉向上を図るのが目的で、保護の期間は原則として七日間。やむを得ない場合は、必要最小限の範囲で延長できる。これをみだりに乱用することなく、措置が必要かどうか見極め、ケースバイケースで対応していきたい。

## 市長の政治姿勢について

廣田議員Ⅱ一、今井市政は着々とすすんでいるが、市長就任以来一年三カ月を振り返って、自分自身の実績評価をどのようにしているか。

市長Ⅱ一、市長就任以来、市政運営にあたっては、市民による市民のための市政の推進を基本に、私に課せられた課題である「若者が等しく安心

して暮らせる、魅力ある勝山市の実現」のため、全力投球してきた。

道路網の整備については、中部縦貫自動車道の具体化、その他、国・県・市の幹線道路の整備促進に進捗を図った。産業の振興については、川村産業(株)、(株)福井高木製作所の誘致に全力をあげた。

法恩寺山リゾート開発については、「地域開発室」を設置して、来年のスキー場オープンに間に合わせるよう事業を軌道に乗せた。

また、財政の健全化に努めるとともに職員の意識改革の一環として、朝礼の励行、胸に付ける名札の改善、庁用自動車の一カラー化、さらに、全庁体制の下での第三次総合振興計画の策定に努めている。

今後も市政運営にあたっては、市民との触れ合いと連携を深める中で、市政に対する意見に耳を傾けながら、行政の課題を一つ一つ解決し、市民の負託にこたえていきたい。

廣田議員Ⅱ二、財政運営について、次の点を問う。

①相互タクシー関連の税収の伸びは、いつまで続くか不確定要素が多いが、どのようにとらえているか。

また、法人市民税の税収を財政調整基金に積み立て、それを取りくずしていくという

運用について、健全財政の堅持の点から、その長期展望と見通しを問う。

②公債比率について、県下他市との比較を聞きたい。

市長Ⅱ二、①平成二年度の一般会計は二〇・三パーセントと大幅な伸びとなり、その伸びを支える財源は財政調整基金からの繰り入れとなっているが、市税の構成、特殊事情、安定性の面から、大幅に増収になった市税を財政調整基金に積み立て、翌年度に地方交付税との関係で取りくずし、財政調整基金の年度間の財源調整による予算編成を行った。

このような傾向は、今後も続くよう期待したいが、なかなか難しいと思う。

今後の健全財政を維持するために減債基金、そして一般会計から繰り出しをしていた市有林会計の独立採算性を図るために市有林造成事業基金も創設した。

今後も経常経費の節減および行政改革などは、よりいっそう推進し、そのときどきの市内外を取り巻く財政状況、経済事情、社会情勢に応じて、弾力性、機動性ある財政運営とともに健全財政を堅持して、策定中の第三次総合振興計画を強力に実現を図り、多様化、高度化する市民のニーズに対応していきたい。

③県下七市の公債比率は、低

い方から教賀市九・八、勝山市一〇・三、大野市一〇・五、福井市一一・六、鯖江市一四・一、小浜市一四・三、武生市一八・五各パーセントの順。

廣田議員Ⅱ三、生涯学習について次の点を問う。

①当市における生涯学習時代への対応について、市長の所信を問う。

②教育の基本が学校教育にあるとすれば、その指導者である教師の考え方、生き方が大切。教育長の見解を問う。

市長Ⅱ三、①時代の変化に対応した豊かな人間社会をつくるためには、生涯学習の推進が重要。勝山市を生涯学習、生涯スポーツ、共に盛んにしていくために、すべての市民が自ら学習できるよう条件整備に努力したい。

教育長Ⅱ三、②廣田議員のご指摘に同感。教師の教育姿勢については、

- 1 児童・生徒への強い愛情に支えられた厳しく強力な指導力
  - 2 心の教育の重視
  - 3 児童・生徒一人ひとりへの徹底的直視
  - 4 児童・生徒の中に入り込める指導
  - 5 研究心旺盛、高度の指導技術の保持
  - 6 児童・生徒の家庭との対話、地域社会への参加
- (次ページへ続く)

などに心がけるよう、指導している。

廣田議員四、若者の市内企業就職およびUターン促進のため、就職支度金や転職支度金などの創設について、どう思うか。

市長四、市内の中小企業に就職を希望する若者およびUターン者の定着促進を図るため、市と企業が一体となった具体的方策が必要と思う。

就職支度金、転職支度金なども県下七市の状況を調査して、適切な対応をしたい。

廣田議員五、法恩寺山リゾート開発については、自然保護、保存に配慮すべきだが、これに対する計画を聞きたい。

市長五、リゾート法の中では、自然との調和と保全を図りながらの開発が提言されており、法恩寺山リゾート開発(株)においても、この開発の最重点課題として取り組んでいる。

自然林保全のためのスキークースの変更や地形の変更を最小限にとどめるとともに、流出増や水質汚濁対策、水源涵養対策など、その内容については、専門家からも高い評価を得ており、今後とも最大限の取り組みを要請していきたい。

### 墓地公園の建設と市営火葬場の対応について

嶋田議員一 墓地公園の建設と市営火葬場の対応について、次の点を問う。

①墓地公園を建設して、市街地寺院の境内にある墓石を移転できないか。そして、その跡地を一部提供していただき、公共駐車場にすることはどうか。

②現在の市営火葬場の対応については、借地契約更改時に向けて、今から取り組むべきだが、どうか。

③三谷地区にある火葬場周辺の墓園は、樹木を植えて東線の貫線から目かくしをするとか、配慮が必要。どう思うか。

④北電の隣に墓地があり、その横に狭い市道がある。市街地のイメージダウンにもなるが、なんとかならないか。

市長一、①墓地公園の建設にあたっては、その位置および面積が問題となる。また、公園として国の補助事業で整備する必要がある、その場合、墓地公園面積一〇ヘクタール以上で、その面積の三分の一以下が墓地であることが条件であるので、環境、位置などを考え十分に検討を重ねたい。

また、駐車場などの問題についても対処していきたい。

②現在の市営火葬場は、昭和四十一年十月に建設したが、その後、付近一帯の宅地化がすすみ、昭和六十年の契約更改時には、地権者および地元から強く移転の要望があった。しかし、種々協議の結果、平成七年五月二十六日まで、現在位置に存続することになった。

市としては、近代的な施設で、周辺環境と合致した斎場に整備したいと考えており、そのためには、交通および環境をはじめとする諸課題や法的な手続きをクリアしなければならぬ。契約更改後の具体的な方策が固まるまでに相当の時間と労力を要するが、できるだけ早く、この問題について取り組んでいきたい。

都市建設課長一、③三谷の墓園は民有地であり、個人経営である。今後、協議、相談して前向きに検討したい。

④あの墓地は、元正等寺跡であり、同寺の所有である。地元および地権者と相談、協議して、市道を拡幅改修したり、無縁墓を移転して駐車場にするとか、対処していきたい。

嶋田議員二、自治体経営時代といわれるが、市職員の企業意識の高揚と市の企業的感覚の行財政運営について、どう思うか。

市長二、今日の社会環境は自治体自身が企業的発想で事

にあたらなければ、地域全体が衰微するともいわれている。したがって、職員一人ひとりが市民の代表者であるという認識で、株式会社勝山市という企業感覚を持って、全職員が一丸となって、勝山市という時代を築き上げるよう、市長就任以来、督励している。今後とも、このことは非常に大事なことで、十分心掛けていきたい。

行財政の運営についても、このような観点に立って取り組んでいく。

### 社会福祉の充実について

岩見議員一、市役所の業務内容、窓口などわかる小冊子をつくり全世帯に配布してはどうか。

市長一、十分検討したい。岩見議員二、防犯灯の設置、同電気料の公費負担についてどう思うか。

総務課長二、防犯灯の設置基準の考えが、地域の人たちによって千差万別で、明確な基準がない。公平にやらねばならない。防犯灯の電気料を公費で負担しているのは福井市の一部だけ。

これらについては、福井市など他市の状況を調査し、議

会とも協議しながら十分検討したい。

岩見議員三、バラバラの青少年問題の窓口の統合を図り、教育委員会に「青少年室」を設置することはよいが、現状の青少年問題を的確に把握して、対応すべきだが、どう思うか。

教育長三、ご指摘のことは心してあたるが、常に青少年の動向を掌握して、あらゆる機関の協力を求めながら対応していきたい。

岩見議員四、社会福祉の充実について、次の点を問う。

①健康増進と憩いの場としての「温泉センター」の完成が待たれるが、「平泉寺荘」との競合をしない方策は考えているか。

また、温泉センターを利用する老人に対して、サービス券はあるのか。

②当市は全国的にも高齢化が著しいが、托老所を、措置児童の減少によって余裕のできた保育所に併設できないか。

③保育所措置児童の定員割れの将来展望と母の数のとの関係は、どのようになるか。

市長四、①温泉センターの場内にゲートボールのコートなどを配置して、老人向けにも利用できるような配慮をしている。

老人に対するサービス券共々、開業後、検討期間をいただき

利用状況などを十分分析しながら柔軟に対応していきたい。

福祉事務所長四、②托老所制度は福井県の単独補助事業で、一カ所十人程度の介護を要する老人に、介護サービス、日常動作訓練、趣味、生きがい活動を行う。これからの老人福祉施策の基本としては、家庭や地域が施設と、また、行政と施設がどのような形でネットワークを組んでいくのがよいか、などを十分に考えながら調和のとれたものを目指したい。

保育所に托老所を併設することについては、各保育所とも国の基準面積で建築されていること、児童が減ってもすぐに部屋が余ることではなく、できない。

③今回、保育所の収容定数設定の基礎となる新生児の数、あるいは幼児動向から判断をして、定数の見直しをした。昨年四月現在の、幼児の年齢別の実数を見ると、二歳周期で三十人単位の減少がある。残念だが、この状態は続くものと思う。

保育の配置については、児童が減ることで全体の数が少なくなるが、臨時保育母がいるので対応できる。

保育母の配置については、児童が減ることで全体の数が少なくなるが、臨時保育母がいるので対応できる。

保育母の配置については、児童が減ることで全体の数が少なくなるが、臨時保育母がいるので対応できる。

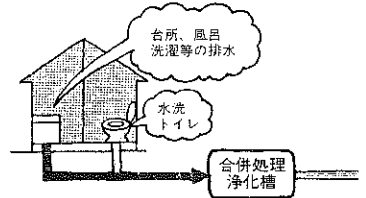
# 合併処理浄化槽

## 設置に補助

最高額 八五万四、〇〇〇円まで

市では、し尿と雑排水（台所や風呂場からの排水）を同時に処理する「合併処理浄化槽設置」に対し資金補助をしています。

市では、し尿と雑排水（台所や風呂場からの排水）を同時に処理する「合併処理浄化槽設置」に対し資金補助をしています。美しい河川環境を保全するため、市では県下で先がけて、二年前からこの補助制度をスタートさせました。これまでに二十四世帯で合併処理浄化槽を設置しています。



# 福祉タクシー制度

助成額1回400円を  
480円に

《対象者》

市内に在宅し、身体障害者手帳一級を持っている人および下肢、体幹、視力のいずれか二級の人。

●精神薄弱者療育手帳のA1、A2を持っている人。

ただし、自動車を所有し、本人が運転、若しくは家族に運転してもらい、その自動車に係る取得税、自動車税のいずれかが減免措置を受けている場合は、対象外となります。

《申請方法》

希望する人は、印鑑と身障者手帳、療育手帳を持って、福祉事務所まで申請してください。申請により乗車券（年間十二枚以内）を交付します。利用できるのは市内のタクシー業者のみです。

市内労働委託者の皆さん  
「委託状況届」の提出を

提出を

事業者が、市内労働法による委託者となったときは、毎年四月三十日までに所轄の労働基準監督署へ「委託状況届」（四月一日現在）を提出しなければなりません。該当する委託者は、必ず期日までに提出ください。

市内労働法という委託者とは、事業者が物品の製造、加工、修理、包装などの仕事を家内労働者に委託している場合です。くわしくは、大野労働基準監督署（☎66-3838）へ。

公共下水道が整備されていない地区では、雑排水が処理されないまま河川に流され、水質汚濁の大きな原因となっ

この制度の対象となるのは、公共下水道の事業認可区域外にある一般家庭および商店で

申請先と問い合わせは、市保健衛生課環境衛生係（☎88-1111 内線304番）へ。

市では、重度の障害を持つ人を対象に「福祉タクシー利用料金助成制度」を設けています。今年度から、重度精神薄弱者のかたも対象とします。また一回の助成額を八十円引き上げて四百八十円としました。内容は次のとおりです。

# 今年の農作業標準料金

勝山市農業委員会（斎藤儀邦会長）は、平成2年度の農作業標準料金や機械作業料金を決めました。参考にしてください。問い合わせは市農業委員会（農務課内 ☎88-1111 内線263番）へ。

●農業作業労働賃金 1日8時間あたり

	男	女
一般作業	6,900円	5,400円
田植え	-	7,600円
稲刈り(手刈り)	-	7,600円

(各項目とも200円引き上げ)

●農業機械・施設等作業料金(据え置き)

作業区分	単位	料金	備考
トラクタ	田耕起	10a 6,200円 ロータリー	荒がき 1,900円
		" 5,900円 パワーディスク	
1代がき	"	8,400円	ドライブハロー 縦横1回
動力田植機	"	5,300円	苗代含まず
防除	"	400円	1回農薬含まず
コンバイン	"	17,400円	
もみすり	60kg	440円	玄米
オペレーター等	1時間	オペレーター 1,650円	補助員 1,250円

●転作の場合(据え置き) 10aあたり

作業区分	大麦	大豆	備考
耕起	6,900円	6,000円	
溝掘り	4,000円	4,000円	ロータリーレッチャー
防除	400円	400円	1回あたり
播種	-	3,800円	種子含まず
培土	-	3,700円	ロータリーカルチャー
収穫	10,000円	15,000円	コンバイン

●標準小作料 10aあたり

平坦地(上田)	28,000円
平坦地(下田)	24,000円
準山間地	20,000円
山間地	15,000円(新設)

われら  
仲間たち

# ふれあい・健康ランチ

## 給食サービスの会食会

今回は、給食サービスを受けているお年寄りの皆さんが集まって、年二回行われている「会食会」におじゃましました。



▲ボランティアと楽しい食事

ひとり暮らしのお年寄りへの給食サービスは、八年前からボランティアグループ「いずみの会」(北川喜代治会長、五十人)によって続けられています。現在、月二回、市内の七十

人のお年寄り宅へ、手づくりの料理が届けられています。

この日は、お年寄りの皆さんが楽しみにしている「会食会」です。「いずみの会」の会員たちも同行、ひさしぶりの再会です。場所は、「平泉

健康教室  
幕の内弁当。ボランティアの皆さんと近況などを報告しながら、にぎやかな食事となりました。ところどころでぶどう酒もふるまわれ、雰囲気はより盛り上がりてきました。きょうの参加者は、お年寄りが三十六人、ボランティア三十人。からだが不自由とか病気などで、この日参加できないお年寄りも少なくありません。



寺荘。午前十時半、送迎バスで到着。まず保健婦による健康診断を受け、さっそく入浴タイムです。長年の間に顔見知りも増え、あちこちで楽しい会話が弾みます。そして、昼食。きょうは、いつもの給食でなく、全員が

給食のほかに、きょうの会食会や春の遠足といった集まりをとでも楽しみにしているひとり暮らしのお年寄りたち。そして、それを支えるボランティアの皆さん。こうした活動が、市内あちこちに広がっていることもすばらしいことではないでしょうか。

「二度の給食が待ちどおしい」、「ひとりだと、どうしても簡単な食事ですませがち。からだに悪いとわかっていてもねえ」とは、あるお年寄り。会員たちの心づくし給食は、毎回好評を得ています。それだけに、年間のメニューづくりから材料調達、調理、配達と一手に引き受けている「いずみの会」もなかなかたいへんのです。四月からは、宅配件数が増えたため、二班に分けていくそうです。

せん。そんなことで、午後からは、保健所の坂本婦長による健康教室が行われ、参加者は健康への認識を新たにしているようでした。時間は、アツという間にたち、会食会終了の時刻に、「いずみの会」では、今後の参考にと給食サービスへの要望や意見を聞くアンケートを行いました。回答の中には、「給食回数や会食会をもっと増やしてほしい」という意見がほとんどです。



▲山城があった村岡山

## 郷土人物史 (47)

### たゆうどん松の

### 朝倉景鏡

たゆうどんの墓があったという。しかし、いつしか松は切り倒され、墓の所在もわからなくなりました。と、「大野郡誌」の説明は続いている。地元ではまた、近年まで村岡小学校にその松でつくった臼(うす)があったと信じられていた。

明治維新の数年前まで、村岡町の村岡山麓、小学校校舎の付近に、幹回り六メートル余の巨大な老松が、こんもりと田んぼの中にうずくまるように生い茂り、何本もの枝が四方八方に低く垂れていた。これは、明治四十五年に発行された「大野郡誌」の記載である。もちろん文章は古色蒼然の文体である。

人々はこれを大輔殿松(たゆうどんまつ)と呼んでいた。そして、この松のかたわらに、

村岡山合戦が始まると景鏡は衆徒八千とともに出陣、群がる数千の敵中に突入し、東へ南へと一揆勢を散らしていたが、いつしか部下はすべて討ち死にし、とうとう景鏡一人になってしまった。もうこれまでも、太刀を胸に突き立て、馬より落ちたところを、袋田町の室屋五郎左衛門に討たれてしまった。景鏡は一揆の仇敵であった。しかし、いつしか、「たゆうどん」と親しみを込めて呼ばれるようになっていたのである。

次回は 朝日和上 (河原 哲郎)



# 話題を 追って

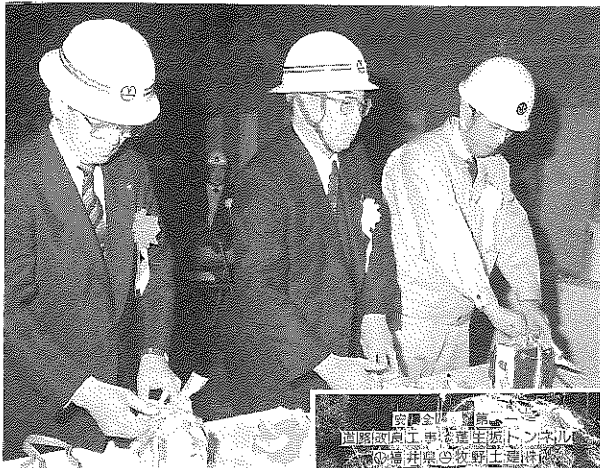
このコーナーは、市政および地域の話題などを紹介しています。皆さんの話題提供をお願いします。

連絡は秘書広報課広報係  
88-11111内線225番へ。

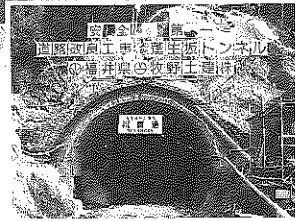
## 蓬生坂トンネルが 貫通 完成は2年後

鹿谷地区と遅羽地区を結ぶ「蓬生坂トンネル」(仮称の貫通式が、二月二十八日、東遅羽口側のトンネル内で行われました。トンネルの長さは、四六五メートル、幅員五・五メートルの二車線あり、総事業費八億一千万円。県が発注し、平成三年度末の完成後には市へ移管されます。併せて取り付け道路四三五メートルも建設されています。

これまで東遅羽口と蓬生を



▲貫通スイッチを押す  
別田県議、今井市長、  
山村土木事務所長  
(写真左から)

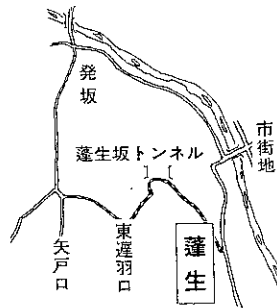


▲トンネル東遅羽口側

結ぶには、山越えとなるためトンネルがどうしても必要でした。そこで、昭和四十九年から市道の建設を始め、昭和六十二年から難所だった蓬生坂でトンネル工事がすすめられてきました。

貫通式には、今井市長、別田県会議員、山村土木事務所長、工事関係者、地元住民ら約五十人が出席。あいさつに立った今井市長は「長年の念願だったトンネルが

貫通して喜んでいる。広域農道として同じ路線での勝山南大橋の工事も順調にすすんでおり、今後、鹿谷、遅羽両区の振興発展にも大きな弾みになるものと期待している」と述べました。



## 魅力あるリゾートづくりを

### リゾートフォーラムin奥越

奥越リゾート開発をさらに理解してもらおうと「リゾートフォーラムin奥越(県主催)」が、三月二十四日、地場産業センターで開かれ、約三百人が参加しました。

最初に、ラック計画研究所主任、国土庁総合保養地域整備研究会座長の渡辺貴介東京工大教授から「魅力あるリゾート開発」と題して基調講演がありました。「最終的には全都道府県でリゾート法の地域指定を受けるようになり、全国のライバルと競争していくにはかなりの努力が必要。安全で訪れた人に夢を与える

リゾート地を目指してほしい」と訴えました。

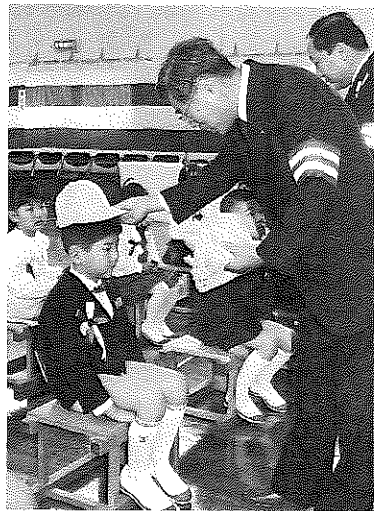
そのあと、山田文雄福井新聞社編集局長の司会で、パネ



▶地場センターでのパネル討論会

## 交通安全帽を プレゼント

四月一日(日)、市と交通安全協会は、今年小学校へ入学する全児童二百六十三人に黄色の交通安全帽子を贈りました。この日、三室小学校では、



▲山本助役から  
帽子を受けとる1年生たち

入学式後、安全帽贈呈式が行われ、山本助役や木戸勝山警察署長、坪川信行交通安全協会長から、新入生二十人の一人ひとりに帽子が手渡されました。

父母の皆さんも、子どもさんが出がけに忘れないよう気をつけてあげてください。

ル討論会が行われました。当市出身の三屋裕子さんや法恩寺山リゾート開発(株)の砺波清一取締役ら五人が魅力あるリゾートづくりについて意見を交わしました。

玉置伸伍福井大学教授は「文化歴史といった点を生かし、地域の臭いを感じられるリゾート地を」、「三屋さんは

「リゾートは、人間性を回復させる場。勝山らしいところを表面に出した独创性のあるものに」と呼びかけました。

また、長崎吉久・和泉村シヤンソン村運営委員長は、事例をあげながら「訪れた人と

地域との交流を図っていくことがだいじ。英語指導助手のルイズ・フリットクロフトさんは、母国のオーストラリアのリゾートを紹介しながら「わたしの国では、特定の人しか行けないユートピアの感じ。ここは、だれでもが行ける日本らしいリゾートにしてほしい。」

砺波さんは、開発側の立場で「リゾート開発は、その地域の活性化の『きっかけ』であり、いかに地域と連携させていくかが成功のカギを握る」と住民に理解を求めました。



# Information

市役所  
TEL88-1111(代)

## 人口動態調査に ご協力を

出生届けなど各届出書に、あなたの  
職業名を記入ください。

厚生省では、毎年人口動態調査を実施しています。今年  
は国勢調査の年にあたるため  
出生、死亡届けなどの各届書  
に職業名、また死亡届けには  
併せて産業名も記入してい  
た  
だ  
き  
ま  
す。  
ご  
協  
力  
く  
だ  
さ  
い。

### 【調査期間】

平成二年四月一日から翌年  
三月三十一日までの一年間。

### 【調査対象者】

出生、死亡、死産、婚姻、  
離婚届けをされる人。

### 【調査方法】

各届書を出すときに、それ  
ぞれ職業名を記入していただ  
きます。職業名は具体的に記  
入してください。例えば「一  
般事務員」、「タイピスト」  
の人は事務職。「飲食店主」、  
「小売店主」、「外交員」の人は  
販売職。「美容師」、「調理人」、  
「ウエイトレス」の人はサービ  
ス職というように書いてく  
ださい。  
死亡届けには、農業、建設  
業、サービス業といった産業  
名も併せて記入していただき  
ます。

届け出の際、不明な点があ  
りましたら市民課窓口でおた  
ずねください。

## 山菜採りシーズン 火の扱いには 十分注意を

例年より春が一足早いよう  
です。春の日差しを浴びて行  
楽や山菜採りに出かける機会  
が増えてきます。

山野に入られる場合は、火  
の扱いには十分気をつけてく  
ださい。山林での火災が早く  
も二件発生しています。  
不注意で、いったん火を出  
すと大切な森林をアツという  
間に失います。くわえタバコ  
で山へ入ることなどは絶対や  
めましょう。

法恩寺山・芳野原リゾー  
ト開発区域内

### 一部立ち入りを規制

芳野原や暮見などの区域で  
は、現在アプローチ道路の建  
設が始まっており、工事関係  
車両が多く出入りしています。

広域基幹林道法恩寺線や芳  
野原台地へ通じる市道、雁  
が原青少年旅行村への取り付  
け道路は、道幅も狭く、路上  
駐車はたいへん迷惑となりま  
す。また、危険です。  
場合によっては、一部交通  
の規制をさせていただきます  
ので、各所の「道路表示」に  
気をつけてください。

問合せは、林務課若しくは  
企画開発課(リゾート関係)  
☎88-1111(代)へ。

## 国民年金だより

国民年金保険料の納付は  
「預金口座引き落とし」を

保険料を前納される人は、四  
月二十七日(金)までに納  
めてください。前納の納付  
書は、納付書綴りのいちば  
ん上についています。

### 国民年金保険料の 納期限について

国民年金保険料は、二カ  
年間さかのぼって納めるこ  
とができます。しかし、二  
カ年を過ぎると、時効とな  
り永久に納めることができ  
なくなります。ご注意ください。

さかのぼって納める場合  
は、納付書が異なりますの  
で市民課年金係(☎88-1  
111内線294)へご相談  
ください。

特に、国民年金保険料は、  
毎月納付となっているため、  
集めていただく人もたいへ  
んです。こんなとき「預金  
口座引き落とし」の手続き  
をとっておけば手間が省け、  
不在がちの人や忙しい人に  
はたいへん便利です。  
手続きは、あなたの取り  
引き金融機関で行ってくだ  
さい。その際、印鑑と通帳  
をご持参ください。

### 国民年金保険料の 前納について

平成二年度の国民年金保



Information

市役所  
TEL88-1111(代)

▶温泉センター完成予想図



勝山温泉センターに

「愛称」をつけて

市では、今年秋に完成する温泉センター(仮称)の愛称を募集します。皆さんで温泉センターにふさわしい名前をつけてください。

温泉センターは、昨年十二月から総事業費十億円をかけた浄土寺地区に建設しています。市民の皆さんの健康づくりと休養の場にふさわしい施設内容となっています。全身浴、泡沫浴、圧注浴など五種類の浴槽や屋外にはナイター設備の整ったテニスコートが備えられます。

愛称のイメージとしては、親しみやすく、独創性があり、覚えやすいものを希望しています。

《応募要領》

対 象▽市民のかた  
応募方法▽官製ハガキに住所氏名、年齢を記入の上、一つ書いてください。

あて先▽〒911-1 勝山市元町一丁目1-1、勝山市役所企画開発課

締め切り▽5月7日(月)

表 彰▽採用および入選のかたに薄謝を贈ります。

くわしくは企画開発課(☎88-1111内線232番)へ。

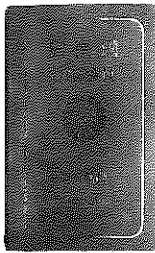
い能力を証明する書類は不要に。

○代理申請が幅広く認められます。

○身元を確認する書類(運転免許証など)が、保険証などの場合には、そのほかにもう一点必要となる場合があります。

海外渡航旅券(パスポート)申請手続きが簡素化

四月一日からパスポートの申請手続き方法が変わり、これまでの一次往復用旅券がなくなり、原則として数次往復用旅券(五年間有効)のみとなりました。そのほか、次の点も改正されました。



くわしくは県庁外事旅券室(☎0776-21-1111代)へ。

○渡航費用の支払

●勤労婦人センター前期講座日程

講座名	定員	期間・曜日	時間	講師(敬称略)	教材費
ヨガ	30人	5/10~10/4 毎週月曜日	19:00~20:30	フクイヨガクラブ 坪田 豊	全期 7,000円
マジック (男性受講可)	25人	5/10~10/4 隔週月曜日	19:00~20:30	中島 昭生	月 3,500円
コース	30人	5/10~10/4 毎週水曜日	9:30~11:15	石畝よしを 田鳥 和子	全期 3,000円
生命の貯蓄体操 (男性受講可)	30人	5/10~10/4 毎週水曜日	9:30~11:00	広野 澄子	全期 3,000円
大正琴	各 25人	5/10~10/4 毎週水曜日	13:10~14:30 14:40~15:40	福井大正琴音楽院 三宅 正	月 2,000円
女性サロン	30人	5/17~9/20 毎週木曜日	9:30~11:30	裏千家 龍田 初子 勝山保健所 大西 良之	全期 3,000円
水墨画 (男性受講可)	25人	5/10~10/4 毎週木曜日	13:30~15:30	(日本南画院理事)渡辺悟仙 (悟仙社) 山口 光仙	月 2,500円
エアロビクス	30人	5/10~10/4 毎週木曜日	19:00~20:30	村井 弥生	全期 7,000円
歌謡	30人	5/10~10/4 毎週木曜日	19:00~20:40	勝山歌謡クラブ 藤沢 昭	全期 3,000円
民踊	30人	5/10~10/4 毎週金曜日	9:30~11:30	坂東流筒井会 筒井 龍房・西村 龍愛	全期 3,500円
ペン習字と書道	25人	5/10~10/4 毎週金曜日	19:00~20:40	毎日書道展審査員 杉下 土龍	全期 4,000円
着付け	20人	5/10~9/7 毎週金曜日	19:00~20:40	熊野総合文化学院 熊野 香風	月 2,000円
ワープロ (男性受講可)	各 20人	6/18~6/22 の5日間	9:30~11:30 19:00~20:50	日立ワープロ インストラクター	3,000円
長柄節踊り会 講習	20人	5/10~9/20 隔週木曜日	19:30~20:50	長柄節保存会 高須 鈴子	無 料

もっと  
ひかり輝きたい  
あなたへ  
受講生を募集

期間 5月から10月まで、週一回開講。

対 象 市内に住む勤労婦人若しくは勤労者家庭の主婦。今年から講座によって、男性も受講できます。

申込先 4月26日(月)までに勤労婦人センター(☎87-3161)へ。申し込みのとき保険証、印鑑、教材費をご持参ください。

合同開講式 5月10日(木)、午前9時30分と午後7時から合同開講式(女性サロン、ワープロの各講座を除く)を行います。終了後、各講座ごとに説明会を開きます。

Information

市役所  
TEL88-1111(代)

# 募集します

## 県国際交流事業

### ●青年の船・婦人の船

県では、国際的な視野を広め、外国との友好親善を目的とした国際青年の船、国際婦人の船および近畿洋上大学の団員を広く募集しています。

#### 《国際青年の船》

日 程▽7月31日(火)

8月14日(火)の15日間

行 先▽モスクワと北欧諸国  
資 格▽十八歳から三十歳までの男女。

定 員▽県内で一〇〇人。

負担金▽コースによって異なります。一八万三、〇〇〇円〜三〇万五、〇〇〇円。

#### 《国際婦人の船》

日 程▽7月31日(火)〜8月14日(火)の15日間。

行 先▽モスクワ、西ドイツ  
資 格▽三十一歳から六十歳

までの婦人。  
定 員▽県内で三〇人。  
負担金▽二八万九、〇〇〇円〜二九万八、〇〇〇円。

#### 《近畿洋上大学》

日 程▽8月2日(木)

14日(火)の13日間。

行 先▽中国、韓国  
資 格▽二十歳から三十歳までの男女。

定 員▽県内で三〇人。  
負担金▽一五万円。

申し込みと問合先▽申込書は、いずれも教育委員会にあります。希望者は4月23日(月)までに申し込んでください。市で選考して県へ推薦し、決定されます。

くわしくは教育委員会社会教育課(☎88-1111)内線368番)へ。

## B&G

### 体験航海

《国内》

渡航先▽沖 繩

期 日▽8月18日(土)

23日(木)の6日間

定 員▽2人(小学六年男女)

参加費▽三万八、〇〇〇円

《海外》

渡航先▽グアム

期 日▽7月24日(火)

8月1日(水)の9日間

定 員▽4人(中・高生男女)  
参加費▽一万三、〇〇〇円  
くわしくは県庁内県民相談室、若しくは秘書広報課(☎88-1111)内線224)へ。

#### ●42回婦人週間フォーラム

### 男性が語る

### 男女共生社会

## ●県政バス教室

### 文化財号

次の日程で、今年初の「県政バス教室」が行われます。多数ご応募ください。

日 時▽5月23日(水)

午前8時30分消防署前発

コース▽朝倉氏遺跡と資料館、和紙の里会館(実習)、越前の里資料館

の里資料館

申込先▽往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、出発日を書いて

千九一〇福井市大手三丁目

一七の一県民相談室あて。

定 員▽勝山、大野市で54人。

(先着順で締め切り)

費用▽入館料、実習費として一人五五〇円。

四月十日から一週間は、婦人週間です。婦人の地位向上のため全国各地でその活動が行われます。県では、次の日程で「婦人週間フォーラム」を開催します。多数ご参加ください。

日 時▽4月23日(月)午後1時30分から

場 所▽福井厚生年金会館

内 容▽テーマ「女性の能力や役割について固定的な考え方を見直そう」

各界代表の男性を招いて、男性の言い分を語ります。

申込先▽福井婦人少年室(☎0776-22-3947)

電話での申し込みも受け付けています。

## 市民川柳

ふるさとの ミズナ届いた 春の味  
ふるりの 勝山ミズナ 宅急便  
田上 滋良さん(郡町二)

矢部 幸夫さん(昭和町三)

|| 題は先月号の表紙から ||

## 就職はふるさとで

Uターン就職希望者を対象に  
ふくい雇用  
セミナー開催  
大阪・名古屋・東京

県では、首都圏および中部、近畿圏に住んでいる大学卒業予定者や一般社会人で、ふるさと福井へUターン就職を希望されている人を対象に「ふくい雇用セミナー」を開催します。ご家族の中でUターン就職を希望されている人がありましたら、このセミナーに参加いただくようお願いさせていただきます。

### ●東京会場

開催日▽5月29日(火)

午前11時〜午後4時

場 所▽中野サンプラザ(東京都中野区中野)

各会場で就職情報として、県内企業ガイドブック、採用見込み企業情報、一般Uターン就職希望者用求人情報などを提供します。

### ●大阪会場

開催日▽5月12日(土)

午前11時〜午後4時

場 所▽大阪駅前第3ビル17階(大阪市北区梅田)

### ●名古屋会場

開催日▽5月19日(土)

午前11時〜午後4時

くわしくは福井県職業安定課(☎0776-21-1111)若しくは商工観光課(☎88-1111)内線321番)へ。

Information

市役所  
TEL88-1111(代)

市内企業  
求人  
情報

求人情報 平成2年3月26日現在

職 種	求人数	年 齢	賃 金	勤 務 先
1 自動車整備士	男3人	18~ 歳	120,000円 ~200,000	㈱ 勝山 自 工 若猪野
2 販 売	男1人	18~35	141,000 ~188,000	サクライ靴店 元町1丁目
3 指 導 員	男2人	20~25	96,500 ~109,500	社会福祉法人大日 園松田
4 調理見習い	男1人	18~30	~100,000	㈱アイ・ピー・シー 次町2丁目
5 事 務	男1人	20~35	131,000 ~151,800	㈱ セ イ ワ 滝波58
6 事 務	女1人	18~	110,000 ~125,000	㈱ 勝山 自 工 若猪野
7 事 務 員	女4人	18~40	110,000 ~150,000	㈱ 豊栄 観 光 昭和町4丁目
8 組み込み工	女2人	18~35	~96,000	㈱岩佐電機製作所 滝波町4丁目
9 景 母	女3人	18~30	~130,000	九頭身障者ワー クシヨウ 岩ヶ野

くわしくはハローワーク勝山(大野公共職業安定所勝山出張所)  
(☎88-1286) 若しくは商工観光課・内線321番へ。

不用品情報

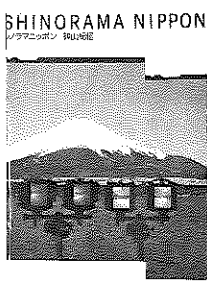
市消費者センターでは、再  
利用による資源化をすすめる  
ため、使わなくなった家庭用  
品などの不用品情報を提供し  
ています。ご利用ください。

■譲 り ま す (提供品)  
足踏みミシン、美容洗顔器、  
こたつ、サッシ戸4枚、白黒  
テレビ、幼児用三輪車

■譲 っ て く だ さ い (希望品)  
小型テレビ、深井戸ポンプ、  
洗たく機、冷蔵庫、エレクト  
ーン、ラジカセ、二段ベット、  
ミニサイクル、じゅうたん  
連絡は、市消費者センター  
(企画開発課内・内線237  
番)へ。

新着図書案内

ザ・本 市立図書館

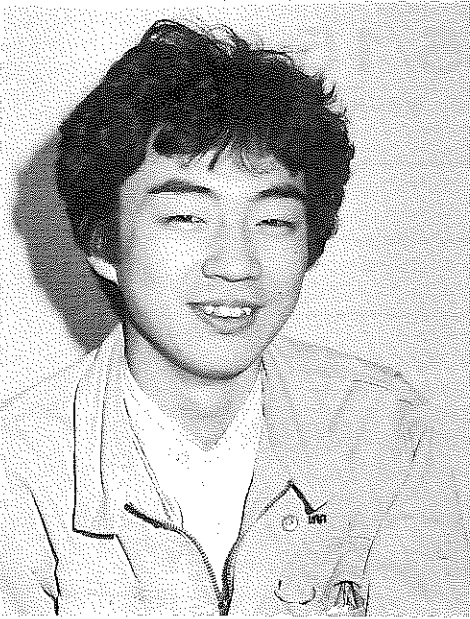


- 堺屋太一著「鬼と人(上)  
(下)」 ● 隆 慶一郎著  
「捨て童子 松平忠輝 全3巻」
- 原 寮著「私が殺した少女」
- 典厩五郎著「ロマノフ王朝  
の秘宝(上)・(下)」 ● 渡辺  
喜恵子著「南部九戸落城」
- 藻里良子著「壬申の乱 大  
友皇子の母」 ● 永倉万治著  
「女房のいない週末」 ● 小  
林千登勢編「嫁のタメ息 姑  
のハギシリ」 ● 田辺聖子著  
「性分でんねん」 ● 今西祐  
行者「生きること耕すこと」
- 高田敏子著「娘におくる言  
葉」 ● 高田敏子全詩集」
- ヤン・ヴェーニグ著「ブラ  
ハ音楽散歩」
- 由紀さおり著「タマゴに目  
はな」 ● 小島貞二著「大相  
撲評判記」 ● 大森和夫編  
「私たちが見た裸のニッポン」
- 齋藤 学著「アルコール依  
存症」 ● 竹中美弘著「新パ  
パ、スカートはいてよ」
- 篠山紀信写真「シノラマニ  
ッポン」 ● 主婦の友社「い  
けばな四季の取り合わせ 全4  
冊」 ● ぎょうせい「星座博  
物館 全5巻」
- 毎日新聞社「魅惑の仏像  
全20巻」

<42>

地元企業でがんばるマン  
早く一人前の設計技師に

笹木真澄(25) 平泉寺  
川村産業(株)設計部



仕事▽川村産業(株) 本  
社大阪、川村哲社長は、

昨年四月、高島工業団地へ  
進出。九月に創業を開始し  
た輸送用油圧式リフトの製  
造・販売メーカーです。  
現在三十六人の地元採用者  
が働いています。

笹木さんは、油圧・機械  
部門の設計を担当。「三年

上司から一言▽「仕事もよく  
こなすし、性格も明るい。

会社としても大いに期待を  
かけている」と毎川浄隆部  
長の話。

抱負▽「早く一人前の設計  
技師になれるよう、がんば  
っていくのみ」とキツパリ。

市立図書館

伝言板

4月のおはなしでてこい

一絵本の読み聞かせ会一

と き 4月21日(土)

午後2時から3時

ところ 教育福祉会館3階

◎幼児については、必ず保護者がお連れください。

◎4月から毎月第3土曜日となりました。

図書館の開館日：平日と第2・4  
日曜日、午前9時~午後5時  
(土曜日は正午まで)

場 所：教育福祉会館2階

☎88-1111内線357・327

# 市民カレンダー '90 4/18(水)～5/15(火)

18水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 人権・行政・交通事故相談 10:00～15:00 教育福祉会館 社会保険相談 10:00～15:00 勝山商工会館	2水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館
19木		3木	憲法記念日
20金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 献血 10:00～12:00 オレンジ勝山店前 献血 13:00～15:00 平泉寺白山神社前	4金	国民の祝日
21土		5土	子どもの日 子ども広場 10:00～15:00 長山公園
22日		6日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>勝山海洋センタープール監視員を募集</b>                      ●募集人員 男子2人(年齢不問)                      ●勤務時間 5月1日(水)～9月30日(日)                      午後1時から9時まで。週1回休み。                      ●締め切り 4月25日(水)                      ●申込先 教育委員会体育課(☎88-1111内線371番)                 </div>
23月	労働保険料申告相談 10:00～16:00 公共職業安定所勝山出張所	7月	
24火		8火	
25水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館	9水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (弁護士による法律相談併設) 行政・人権・巡回相談 13:30～16:00 猪野瀬公民館
26木	労働保険料申告相談 10:00～16:00 勝山建設業会館 機能訓練事業 13:30～16:00 教育福祉会館	10木	勤労婦人センター講座合同開講式 9:30、19:00 勤労婦人センター 機能訓練事業 13:30～16:00 教育福祉会館
27金	1歳半児健康診査(S63.10月生まれ) 13:00～14:00 教育福祉会館 3歳児健康診査(S62.4月生まれ) 13:00～14:00 勝山保健所	11金	
28土	市役所土曜閉庁	12土	市役所土曜閉庁
29日		13日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>市役所は毎月2・4土曜日閉庁です</b>                      ●出生、死亡、婚姻届けは休日でも日直室(裏玄関口)で受け付けています。                 </div>
30月	振替休日	14月	
5/1火	勝山海洋センタープール開き 13:00～	15火	

市役所 ☎88-1111 / 火災の問い合わせ (テープ吹き込み) ☎88-5100

### 日曜給油当番

- 4月22日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野) 勝山商事(滝波)
  - 4月29日(日) 市農協(中央)、笹木石油(長山)、酒井商店(元町) 三谷石油(勝山)
  - 5月4日(金) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油
  - 国民の休日 (昭和町)、竹内石油(勝山)
  - 5月6日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、勝山商事(沢) 大勝石油(滝波)
  - 5月13日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野) 勝山商事(滝波)
- ( ) 内は給油所名

### 休日救急当番医

- 4月22日(日) 坪川医院 ☎89-1035
- 4月29日(日) 木下病院 ☎87-3333
- 4月30日(月) 石川医院 ☎89-1008
- 5月は未定です

診療時間は、午前9時から午後5時までです。  
問い合わせは、市消防署 ☎88-0400へ

### 人口の動き

3月1日現在

男	14,925人	(前月比) +7人
女	15,840人	(前月比) +1人
計	30,765人	(前月比) +6人
	7,728世帯	(前月比) +7世帯

▼三月も終わりになつて、またまたビッグなニュースが飛び込んできました。北谷で新たに三種類の恐竜化石が確認され、命名も「エチゼンリュウ」「タキナミリュウ」「ツチクラリュウ」。これで判明しただけで七種類に。▼今月十三日から六月三日まで県立博物館で開かれる「恐竜時代―日本と中国」の特別展で紹介されます。▼リゾート開発に関する情報が少ないとご指摘を受けています。市では四月下旬にリゾート情報紙を配布させていただきます。予定になっています。ご覧ください。



### 今月の納税

固定資産税 第一期分  
軽自動車税  
納期限 五月一日(火)

発行 福井県勝山市 編集 秘書広報課 住所 福井県勝山市元町一丁目一ノ号 電話(〇七七九)八八一―一―二(代)